

令和4年度 学校評価アンケート集計結果について

1. 実施

(1) 対象者 教員(常勤者)、全校生徒及びその保護者

(2) 期間 生徒 11月29日(火)～12月5日(月)

保護者 12月6日(火)～12月12日(月)

教員 11月29日(火)～12月5日(月)

(3) 方法

・さくら連絡網のアンケート機能を用いて実施した。

さくら連絡網は設問数が20までという制約があるため、教員は2回に分けて送信した。

・集計は匿名で行った。

・各項目を次の段階で評価する。

A：よく当てはまる

B：どちらかと言えば当てはまる

C：どちらかと言えば当てはまらない

D：まったく当てはまらない

E：わからない(判断できない)

教員及び生徒はA・B・C・Dの4段階、保護者はA・B・C・Dの4段階の他、Eを加えての評価を実施した。

・改善に向けての提言という観点から、自由記述を求める設問も設けた。

(4) 回答数

・今年度 教職員 42 (86%)、生徒 495 (69%)、保護者 589 (83%)

・前年度 教職員 54 (100%)、生徒 524 (74%)、保護者 598 (84%)

※アンケート実施時期に学級閉鎖等のタイミングと重なってしまい、声かけが不十分な面があった。

※自由記述について、生徒用で保護者が、保護者用で生徒が回答したと思われるケースが一部あった。

2. 考察

次の2点について、評価の観点とする。

①肯定的評価(A+B)の割合

②前年度との比較のために、Aを100点、Bを70点、Cを40点、Dを10点と点数化して各項目の平均値を比較

(1) 教員対象アンケート

〔①の観点〕教職員は25項目中、20項目で80%を超え、うち16項目(昨年度は12項目)が90%を超える。全体的に教職員からは高い評価を受けていると言える。「4校務分掌のバランス」「20心身の健康管理・いのちの教育」については、昨年度よりアップし80%台に返り咲いている。)80%を切るものとしては、「17体験学習・ボランティア」「21施設設備」「22環境美化」「23セクハラ防止」「24HPの広報」の5項目がある。「17」については昨年度よりアップし、今年度は70%を上回る結果となった。「21」「22」「23」「24」については、昨年と比べダウンした。

〔②の観点〕前年比でプラスになった項目は6、マイナスになった項目は19であり、全体的に

ダウンしている。特にプラスで目立つのは、「15 行事の充実」の+5.2、そして、「20 心身の健康管理・いのちの教育」の+4.0 である。逆にマイナスでは、「24 HP の広報」の-9.5、「23 セクハラ防止」の-4.7、などが目立つ。

〔その他〕「21 施設設備」については、昨年度はエアコン設置でアップしたが、今年度は老朽化によるトイレの不具合等もありダウンしたと思われる。「15 行事の充実」については、行事や活動がコロナ前のレベルに戻りつつあるためアップしたと思われる。「23 セクハラ防止」「24 HP の広報」については、広報が不十分だったためと推察される。

〔自由記述〕施設設備の要望（特に Wi-Fi）、働き方改革で分掌ごとの対策検討や係分担の在り方、資料の整理、部活動コーチ委嘱に関することなどの記載があった。

（2）生徒対象アンケート

〔①の観点〕「2 学校の雰囲気」「5 行事の充実」「6 先生方の熱意」「7 親身な相談」の 4 項目（昨年度は 3 項目）で A+B の割合が 90%を超える。また、他の 7 項目が 80%台であり、大部分の生徒は学校生活に満足している様子が窺える。しかし、「8 施設設備」については 50%台、「13 ブログ等の発信」については 60%台であり、継続的に取り組むべき課題である。

〔②の観点〕「5 学校行事の充実」が+6.0 と数値を上げた。また、他 7 項目でアップしている。ダウンしたのは 5 項目で「12 進路情報の提供」が-3.5、「11 進路指導の満足度」が-3.1、「8 施設設備」が-2.7 などである。

〔その他〕「13」については、生徒達の関心は HP から SNS 中心となっており、①の観点は低い。しかし、学校祭の PR などでもインスタグラムを利用したため②の観点ではアップしたと推察される。また、全体的にアップしている傾向については、コロナで制限を受けていた行事や活動がコロナ前に戻りつつあるためと思われる。

〔自由記述〕授業への意見・要望、教師への意見・要望、学校施設への要望、部活動への意見・要望、受験体制への意見・要望などの記載があった。

（3）保護者対象アンケート

〔①の観点〕「1 入学させて良かった」が約 95%で、保護者にとって満足度の高い学校であることが分かる。他に 4 項目（「2 教育方針の理解」「11 学校行事の充実」「12 生徒会活動・部活動の充実」「17 保護者・地域からの信頼」）が 90%を超えている。残り 13 項目のうち 3 項目が 80%台、7 項目が 70%台であり、全体的には高い評価が得られている。数値の低い 3 項目については、60%台・50%台となるが、否定的評価 C+D が 30%を超える項目はない。一昨年度否定的評価が 40%を超えた「14 施設・設備」についても、昨年度から改善傾向がみられる。

〔②の観点〕「11 行事の充実」が+7.9 と数値を上げた。また、他 12 項目でアップし、ダウンしたのは 5 項目である。全体的にアップしている傾向がある。

〔その他〕コロナ禍の中、行事等が正常化されていることやオンライン等での授業・講演会が行われていることが、全体のアップにつながったと推測する。今後も、更なる工夫を行い保護者との連携を密にしていく必要がある。

〔自由記述〕学校施設への要望、部活動への意見・要望、授業や教師への意見・要望、進路関係の意見・要望、三者面談の希望、指導への感謝、コロナ対応への意見・要望などの記載があった。